



1. 札幌市内の火災のようす

1年間でどのくらい火災が起きているのか見てみよう。 2022年中(速報値)

私たちの暮らしにかかせない「火」は、扱い方をまちがえると、大切な家や自然、そして、かけがえのない命までも奪ってしまいます。火災のない安全な暮らしをするために、私たち、どのようなことに気をつければ、よいのでしょうか。みんなと一緒に考えていきましょう。

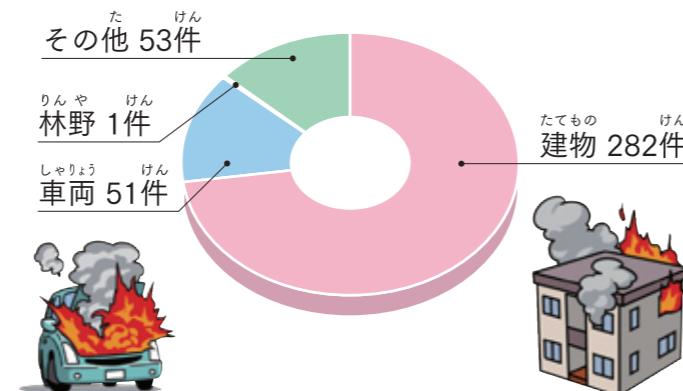


火災の発生件数

387 件

火災の約70%が住宅などの建物から発生しています。

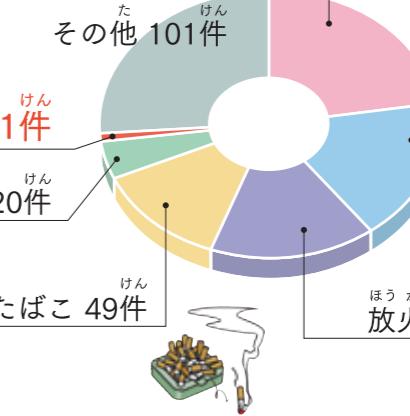
※グラフの「その他」とは、空き地の枯れ草やごみステーションなど、屋外で発生した火災を言います。



火災の原因

火災の多くが「つい・うっかり」といった不注意から発生しています。

子どもの火遊び 1件



火災でなくなった人

25 人

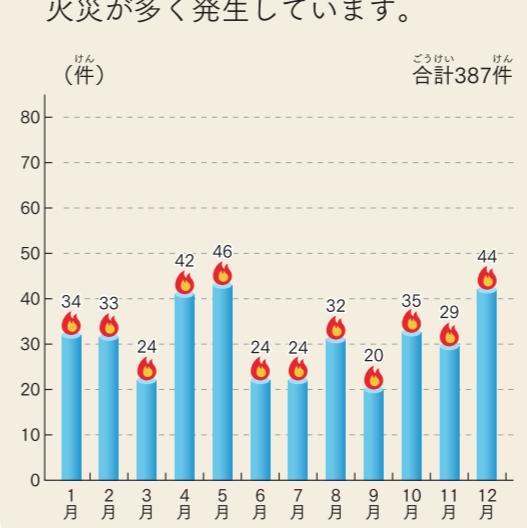
火災で発生する有毒な煙を吸ったり、やけどでなくなっています。

火災でケガをした人

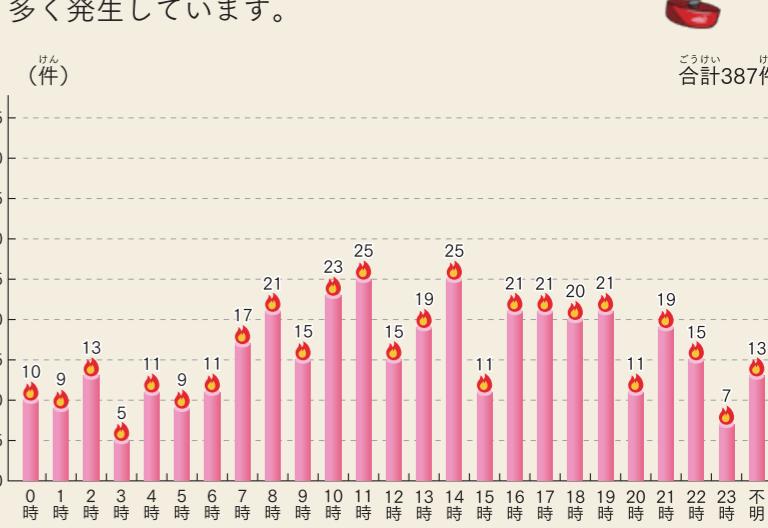
59 人

避難している時に、ケガをしたり、熱い空気を吸ってのどをやけどしたりしています。

月ごとの火災の件数



出火時間別火災発生件数



燃えてしまったものを
お金にすると

約2億6,904万円

みんなが学校で使っている机といすを2万円とすると、約13,452人分が灰になったことになります。

建物が燃えた広さ

3,956 m²

小学校の教室の広さであれば、53教室も燃えたことになります。

